

○教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて
波辺 金作（小高区）再任
○固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて
佐藤 幸雄（原町区）新任

6月定例会に提出された陳情とその結果

Table with 4 columns: 受理番号, 件名, 陳情者氏名, 議決状況. Content includes '陳情第1号' and '地方自治法違反による市政執行により受けつつある市民の権利損失の可及的速やかな回復を求める陳情について'.

令和元年6月定例会で意見が分かれた議案

Table with columns for 議案等の名称, 議員名, and voting results for various groups like 友和会, 改革クラブ, 尚友会, etc.

○ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり 可 可決 否 否決 継 継続審査
○ 採決の結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ○ 賛成 × 反対 議 議長 欠 欠席 退 退席

一般質問 一問一答



大場 裕朗 議員

○東京五輪初日の聖火リレーを迎えるセレブレーションが雲雀ヶ原祭場で開催される。復興五輪の象徴としてマスコミにも大きく取り上げられることが推測され、早急に関係機関、市内各団体と協議し、全世界にPRできるイベント等を企画するべきと考えるが、

○より良い形で本市PRができるよう連絡会を設置し、アイデアや協力を頂く準備を進めて参ります。

○東京五輪に合わせ山手線高輪ゲートウェイ駅前で観光地や祭り情報を画像や実演で紹介する東北ハウスが開設される。観戦・観光客等多くの来場が見込めるが、本市PRの為に参加する考えはあるか。

○夢抱き学び子供たちの学問の裾野を広げる一つとして先端技術に触れる機会を与えるとともに、産業協議会企業等が新たな事業へ繋げられるような市独自のロボット大会を開催すべきと考えるが、本市でもワールドロボットサミットと類似した大会ができるか検討致します。



情報発信

『情報収集・発信の強化を!!』

○復興庁調査によると、被災地に移住等興味があるとの回答が四割ある。全国29自治体が東京事務所を開設しているが、本市も移住推進・企業誘致・観光誘客に開設する考えは、

○八月に県等と検討会を発足する予定です。

質問を終えて 今、移住・定住・観光誘客に本気で取り組まなければ、本市の経済は衰退の一途を辿る。

- ① 教育環境整備を目的に、ふるさと納税を統一キャッチフレーズ「当地ナンバー」を南相馬チャンネルの有効活用を



岡崎 義典 議員

○市立総合病院の救急患者の受け入れ状況は、総合病院を含めた6つの医療機関では、輪番制により地域全体の救急体制を担っている。総合病院では相馬管内における救急搬送件数の3分の1を上回る件数を受け入れている。

○管内において、救急患者がどの病院も受け入れられずに、救急隊員が1時間蘇生をし続けたという事例があった。総合病院が最も力を入れなければならぬのは救急ではないか。

○確かに1回で救急の受け入れができないという問題が最近聞かれる。ではそれをすぐに総合病院、公立病院が全部受けるかとなる

○平成30年度の消防年間に比べ、震災以降、管内における救急車の出動件数や搬送人数が増加の一途をたどっている。救急車の適正利用に関して、市民に啓発していく必要があるのではないかと

相馬管内の救急の在るべき姿は



今後の救急医療は

質問を終えて すべてをやらなくてはならず、必ずやらなければならない役割に特化すべき。

- ① 小高区の医療環境について
- ② 幼児教育・保育無償化について
- ③ 公共施設の再編について



渡部 一夫 議員

発達障害の指導充実について

○文科科学省は発達障害がある小中学生の教育環境を整備するための対策方針を明らかにした。それは、子どもの障害に応じた指導ができる教員を増やすため、専門性の高い研修制度を創設して履修証明を発行することや、指導方法の指針をつくり学校に周知することが柱となっている。

○本市では、ADHD通級指導や自閉症、情緒障害学級の指導を受けける児童生徒の割合が近年増加傾向にある。それに伴い、今以上に多くの教員が障害のある児童生徒を理解するだけでなく、一人一人の障害に応じた適切な指導方法等に

質問を終えて 3月議会に調査委員会の設置を提案した。6月議会での質問で、改めて調査委員会の設置が必要と感じた。

- ① 市立病院病床再編計画の実現に向けて
- ② 外国人との共生社会について
- ③ ユニセル認定について



県立相馬支援学校